

# connect



<http://www.eiyoudenmei.jp/>

## 令和5年度 日本栄養士連盟 予算・税制等に関する要望について

令和4年10月27日に、自由民主党「予算・税制等に関する政策懇談会」に日本栄養士連盟より井上幸子会長、日本栄養士会より中村丁次会長が出席し、下記のような要望を述べられています。

### 重点要望事項

1. 東京栄養サミット2021のコミットメントの実現に向けた栄養政策の充実・推進
2. こども家庭庁と関係省庁との連携体制強化のために、こども家庭庁に栄養系技官（管理栄養士）の複数配置
3. 2024年（令和6年）の診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬の改定への支援
4. 第8次医療計画における在宅医療及び医療・介護連携の体制整備の推進
5. 学校における食に関する指導、家庭と地域における食育推進の充実のために、学校給食実施校に栄養教諭の配置

東京栄養サミット2021では、396もの世界からのコミットメントに3000億円以上の栄養関連の資金拠出が表明されており、さらなる栄養改善に向けて国際社会が動いています。国内に目を向けますと、歯止めのかからない少子化の対策として今年4月にこども家庭庁が創設されます。こどもの成長から大人になるまでの「健康」を守るため、数多くの政策が打ち出されると思われます。また、人生の最期を迎える場所も多様化し、自分らしく最後まで生きたいという想いに寄り添う人が必要となっています。「食」は、生きる上で必要です。必要だからこそ、私たちが手を取り、進んでいきたいのです。

（文責）松岡 修史

## 連盟福岡県支部 新役員からのご挨拶

「連盟役員になり栄養士連盟の会員数の少ないことに驚きました。栄養士が連携をしている職場の多職種の会員数は増加する中、2012年に920名の会員が、2021年に402名まで減少しています。労働環境、身分の向上など多くの課題を抱えているにも関わらず、減少です。医療での栄養士が関わる業務への点数加算、学校教育、公衆衛生の現場、地域活動、福祉等々問題解決への力を強くするため、栄養士の身分向上のために皆様のご入会とお力をお願いします。」

河内 佳子（副支部長・福岡）

連盟活動の意味を知って入会しましょう！

私が栄養士会に入会した数十年前、連盟は栄養士会とワンセットで連盟の意味も知らずに入っていました。しかしながら栄養士会が公益法人化し分離されてから、今では福岡県支部の連盟会員はわずかに栄養士会員総数の20%にも達していない状況に驚きです。栄養士連盟は栄養士会の目的を達成するための政治活動を行う団体で法改正にはなくてはならない存在です。連盟の意味を理解し栄養士会員のすべての人が入会して頂けるよう微力ですが努力していきます。

岩崎 昌子（副支部長・筑後）

## 連盟福岡県支部 新役員からのご挨拶

今年度より幹事長を拝命いたしました、松岡修史と申します。20代の頃には仕事とプライベート以外に興味がなく、連盟のお仕事など考えてもみませんでした。40代後半となり今回ご縁があり引き受けさせていただきました。

福岡県支部の機関紙「Connect」の名の通り、今の栄養士・管理栄養士の思いを「中央に繋ぎ」、そして素晴らしい栄養士・管理栄養士制度を未来の子供たちに「つなぐ」ことを軸として、微力ながらお役に立てよう努めて参ります。

松岡修史(幹事長・筑豊)

以前、知り合った大学生は看護の専攻をしている女性でした。管理栄養士である私にこう話してくれました。「本当は管理栄養士になりたかった。食事は大切に料理も好き。でも親が管理栄養士は仕事内容のわりには給料も少ないし、働く環境も悪い。だから看護師の資格を取りなさい」と。それで受験先を変えたとの事。

これを聞いて素晴らしい人材が流れているのではと感じました。連盟では私たちの環境改善のために活動しています。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

米永 基子(幹事・福岡)

栄養士連盟に入会しましょう。

栄養士会と栄養士連盟は車の両輪

皆様の要望を法制化する為には、連盟の力が必要です。

医師連盟、歯科医師連盟、看護連盟、薬剤師連盟など、国会議員さんがいらっしゃって、それぞれの要望を法制化につなげてあります。

私は20年程連盟に関わらせていただいておりますが、栄養士はとても弱い立場にあると感じています。栄養士連盟はあなたに寄り添い、未来を応援しています。どうぞよろしく願いいたします。

吉田 康子(幹事・筑後)

介護老人保健施設博愛苑の管理栄養士 沖 高代と申します。今年度から日本栄養士連盟福岡県支部北九州地区の役員として就任いたしました。

仕事では、在宅復帰を目指す高齢者の栄養管理、通所リハや通所介護の在宅高齢者の栄養管理に従事しています。

今後も日本栄養士連盟を通じて努力して参ります。どうぞよろしく願いいたします。

沖 高代(幹事・北九州)

連盟会員数の減少が止まりません。原因は大きく分けて2つあると思います。

① 連盟についての認識、理解、同調が得られていない。

② 会費の集金方法に問題がある。

① については、連盟幹事一丸となって啓発に努める。

② については、現在の1. 払込票での送金、2. 口座振り込み、3. 幹事へ現金払いに加えて、もっと簡便な方法がないものか考えています。

西田 慈子(会計・筑豊)

本年度より、幹事(北九州地区)をさせて頂く事となりました。栄養士制度発展の為、政治活動を通して努力を続けてこられた先輩方に感謝しつつ、私も微力ではありますが尽力して参ります。栄養士の職域拡大・地位向上・待遇改善の為、一人でも多くの皆様より、連盟活動にご理解とご協力を頂き、組織強化を図っていければと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

福山 千恵美(幹事・北九州)

初めまして。

今年度より幹事となりました、勤労者支援事業部の一次です。

日頃より連盟の重要性や必要性を感じておりましたので、管理栄養士・栄養士の未来のために、微力ながら貢献したいと思っております。

一次 巳佳(幹事・福岡)

### ■連盟福岡県支部報告

令和4年11月26日 14:30~15:45

第2回支部幹事会

協議内容: 運営、活動方針について

令和5年1月15日 14:30~16:30

第1回三役会

協議内容: 総会に向けたスケジュール

次回幹事会協議内容

令和5年2月4日

13:00~15:00

第3回支部幹事会

協議内容: 三役会報告

連盟だより封函作業

